

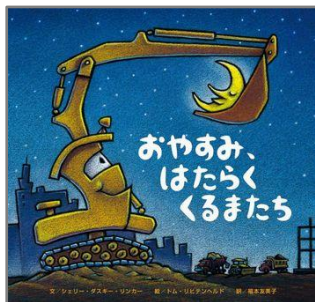
「ぼくのつくりかた」
たけうち ちひろ 文・切り絵
出版ワークス

ながいキャンディやしましまのくつしたを入れて何が出来るかな？いろいろな材料が迷路のような工場です。次々と動物に変身します。



「くれよんのくろくん」
なかや みわ 作・絵
童心社

クレヨン達は、真っ白な画用紙を見つけて大喜び！チョウ、お花、木…。みんな、つぎつぎと描いています。ところがくろくんだけは仲間に入れてもらえなくて…。



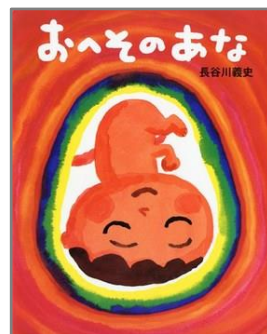
「おやすみ、はたらくくるまたち」
シェリー・ダスキー・リッカー 文 トム・ヒルテンハルト 絵
福本 友美子 訳
ひさかたチャイルド

たくさん働いた車たちは、仕事を終わると、“おやすみ”のしたくを始めます。そして夜が訪れるとそっと目をとじ、夢を見始めます。



「わたしのワンピース」
西巻 芽子 文・絵
こぐま社

うさぎさんがワンピースを作りました。それを着てお花畑を散歩すると、ワンピースが花模様になって…。



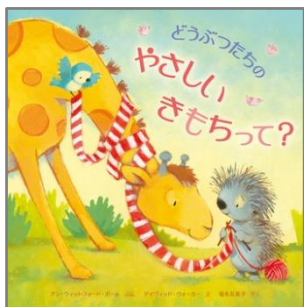
「おへそのあな」
長谷川 義史 作
BL出版

赤ちゃんは、お母さんのおなかのなか。おへその穴から、家族のみんなが見えます。みんな、赤ちゃんが生まれてくるのを待っています！



「お月さまってどんなあじ？」
マイケル・グレイニエツ 作・絵
いずみ ちほこ 訳
らんか社

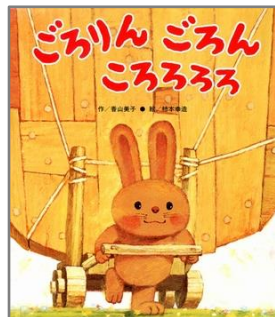
お月さまを一口かじってみたいという動物たちが次々に自分の背中に他の動物をのせていきます。そして、とうとう…。



「どうぶつたちの やさしいきもちって？」

アソ・ウィットフォード・ポール 作
デヴィッド・ウォーカー 絵 福本 友美子 訳
岩崎書店

動物たちの優しい気持ちって何だろう？ ヤマアラシはキリンにマフラーを編んで、ブタはひとりぼっちのヒツジのそばに行っておしゃべりするよ。



「ごろりん ごろん ごろごろ」

香山 美子 作
柿本 幸造 絵
ひさかたチャイルド

うさぎさんがみんなで使える大きなテーブルを作りました。重たくて、運ぶのが大変。ところが、その音がだんだん軽くなって…。



「あなたのなまえを」

大塚 健太 作
ももろ 絵
マイクロマガジン社

「おさんぽしながら かんがえた。あなたの なまえを かんがえた。」優しいイラストと言葉で紡いだ詩情あふれる絵本。



「しろくまのパンツ」

tupera tupera 作
ブロンズ新社

パンツをなくして困っているしろくまさん。そこへ、心配したねずみさんがやってきて、いっしょにパンツを探しに行くことになりました。



「せかいいちれいぎたさい かいじゅう ボンバルボン」

キューライス 作
小学館

ザバーン！ある日、海から大きな怪獣が現れました。町は大さわぎです。ところがこの怪獣、とても礼儀正しくて…！？



「ぽわぽわもりのおかいもの」

かとーゆーこ 作
世界文化社

「ルンルン トコトコ♪」リスのルントと一緒に、おかいもの！さがし絵遊びやあてっこ遊びも楽しめる絵本。



「ごちそうさま」

accototo 作
大日本図書

大好きなごはんに入っているにんじんや、たまご。これって、どうやって作られるんだろう？食べることがもっと好きになる食育絵本。



「ありがとうなかよし」

しもかわら ゆみ 作
講談社

おっとっと！ある日、とかげくんに助けられたねずみくん。「うれしい」気持ちを分かち合うふたりの、出会いから仲良しまでの物語。